

平成20年度決算
と
平成21年度上半期

有田川町の財政事情

平成20年度の決算額および平成21年度（平成21年9月30日現在）の予算額についての状況を公表します。この財政事情は、町民の皆様へ町財政の現況をお知らせし、その実態についてご理解をいただくためのものです。

■お問い合わせ
吉備庁舎
企画財政課

各会計の決算状況

(単位：千円)

会計区分	収入済額	支出済額	差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	平成20年度末 地方債残高
1. 一般会計	16,133,651	15,157,326	976,325	641,777	334,548	23,180,249
2. 国民健康保険事業特別会計	3,788,904	3,786,812	2,092	0	2,092	0
3. 老人保健事業特別会計	390,845	393,622	△2,777	0	△2,777	0
4. 介護保険事業特別会計	2,159,115	2,152,473	6,642	0	6,642	0
5. 後期高齢者医療特別会計	618,153	614,324	3,829	0	3,829	0
6. 簡易水道事業特別会計	429,620	429,583	37	0	37	3,191,161
7. 農業集落排水事業特別会計	322,024	322,024	0	0	0	2,535,088
8. 簡易排水事業特別会計	3,922	3,922	0	0	0	9,824
9. 浄化槽事業特別会計	7,388	7,388	0	0	0	55,800
10. かなや明恵峡温泉特別会計	107,664	107,420	244	0	244	0
11. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	1,015	1,015	0	0	0	0
12. 公共下水道事業特別会計	1,898,912	1,893,372	5,540	5,395	145	3,505,836
13. 岩倉財産区管理会特別会計	59	0	59	0	59	0
14. 粟生財産区管理会特別会計	699	43	656	0	656	0
15. 城山山林財産区管理会特別会計	1,783	0	1,783	0	1,783	0
16. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,703	1,468	235	0	235	0
17. 安諦山林財産区管理会特別会計	113	0	113	0	113	0
合計	25,865,570	24,870,792	994,778	647,172	347,606	32,477,958

一般会計の決算状況

(単位：千円)

歳入科目	収入済額	歳入割合(%)	歳出科目 (目的別)	支出済額	歳出割合(%)
1. 町税	2,910,213	18.0	1. 議会費	131,846	0.9
2. 地方譲与税	230,019	1.4	2. 総務費	1,466,697	9.7
3. 利子割交付金	17,969	0.1	3. 民生費	2,960,671	19.5
4. 配当割交付金	7,176	0.0	4. 衛生費	1,178,976	7.8
5. 株式譲渡所得割交付金	2,361	0.0	5. 労働費	0	0.0
6. 地方消費税交付金	227,197	1.4	6. 農林水産業費	1,494,821	9.8
7. ゴルフ場利用税交付金	46,081	0.3	7. 商工費	151,614	1.0
8. 自動車取得税交付金	106,760	0.7	8. 土木費	2,202,495	14.5
9. 地方特例交付金	37,917	0.2	9. 消防費	591,497	3.9
10. 地方交付税	6,906,775	42.8	10. 教育費	1,180,773	7.8
11. 交通安全対策特別交付金	4,752	0.0	11. 災害復旧費	56,697	0.4
12. 分担金及び負担金	218,756	1.4	12. 公債費	3,152,562	20.8
13. 使用料	57,860	0.4	13. 諸支出金	588,677	3.9
14. 手数料	41,262	0.3	14. 予備費	0	0.0
15. 国庫支出金	1,318,779	8.2	合計	15,157,326	100.0
16. 県支出金	1,156,849	7.2			
17. 財産収入	83,381	0.5			
18. 寄附金	3,705	0.0			
19. 繰入金	161,368	1.0			
20. 繰越金	260,491	1.6			
21. 諸収入	173,980	1.1			
22. 町債	2,160,000	13.4			
合計	16,133,651	100.0			

一般会計決算額を1人当たりに換算すると!

1人当たりの町税負担額
102,116円 (+1.9%)

1人当たりの町債残高
813,371円 (-1.5%)

※()内は前年比



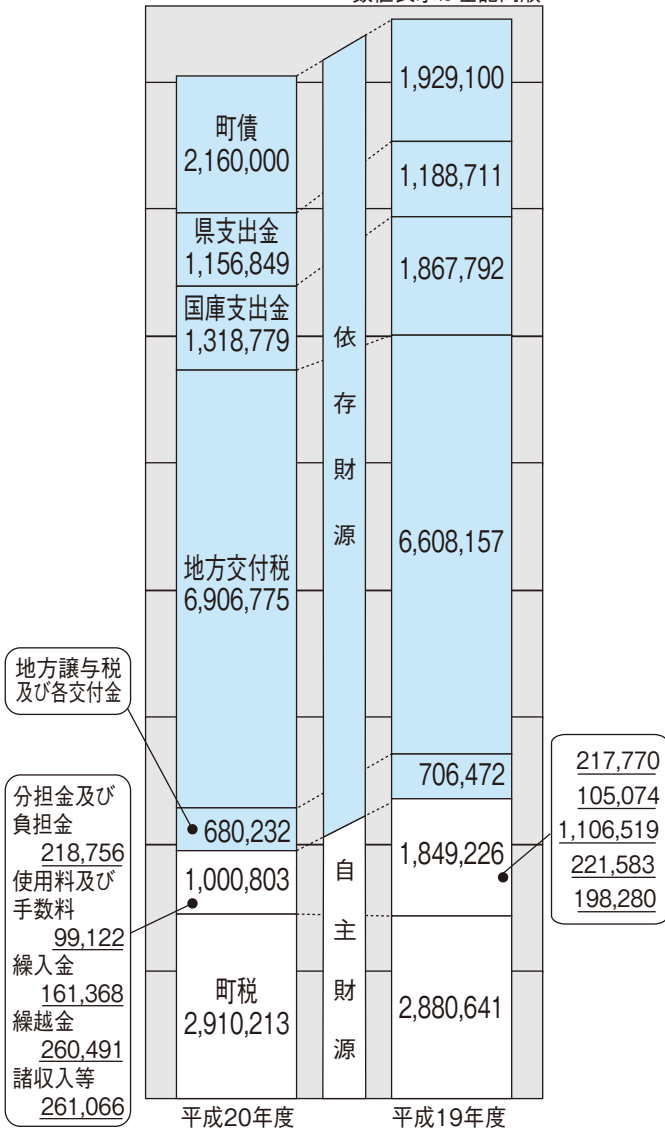
一般会計《歳入》

161億3,365万1千円

〔単位：千円〕

(前年比▲8億9,644万8千円)

数値表示は左記同順



一般会計《歳出》

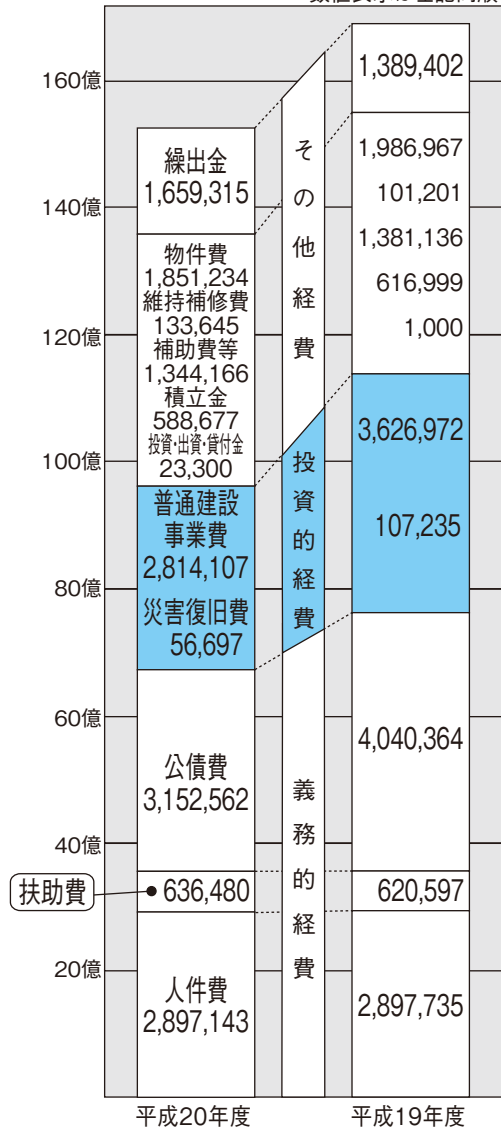
(性質別決算額)

151億5,732万6千円

〔単位：千円〕

(前年比▲16億1,228万2千円)

数値表示は左記同順



平成20年度 決算の概要

○歳入について

昨年度と比べて8億9,644万8千円の減となりました。項目別で増額・減額となった主なものは次のとおりです。

★増額・地方交付税 (+3億2,218万8千円)

- ・町税 (+2,957万2千円) …家屋の新増築等による固定資産税の増額など。
- ・町債 (+2億3,090万円) …去年の繰越分を含めた合併特別債の発行額の増額など。

★減額・国庫補助金 (-5億4,426万1千円) …定額給付金事業などの経済対策関係で6億1,451万8千円の増となったが、まちづくり交付金事業などの普通建設事業支出金で10億218万6千円の減。

- ・繰入金 (-9億4,515万1千円) …借金の繰上返済に係る基金の繰入や(-6億7,312万円)、事業の完了に伴う特定目的基金の繰入の減など。

○歳出について

昨年度と比べて16億1,228万2千円の減となりました。項目別で増額・減額となった主なものは次のとおりです。

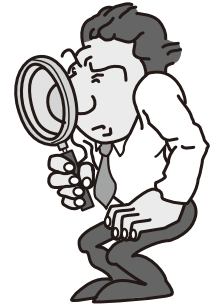
★増額・繰出金 (+2億6,991万3千円) …後期高齢者医療特別会計への繰出で4億3,254万2千円となったほか、公営企業会計の公債費に対する繰出などが増加。

- ★減額・普通建設事業費 (-8億1,286万5千円) …道路整備関連やまちづくり交付金事業の完了・縮小に伴う減額。
- ・公債費 (-8億8,780万2千円) …19年度に多額の繰上償還を実施した影響により減少。

本年度においては、公債費等の義務的経費に加え経常的な物件費・補助費においても事業を抑制したことにより、財政構造の弾力性を表す経常収支比率において▲4.8%の改善がなされました。しかしながら、町の財政状況は決して良好な状態であるとは言えません。今後も地方自治体を取り巻く財政事情は厳しい状況が続くことが予測されますが、より質の高い行政サービスを提供できる様、財政の健全化を進めてまいります。

公営企業会計の決算状況

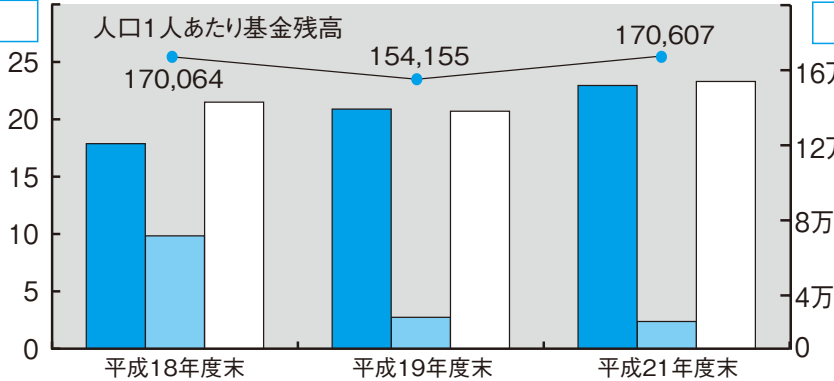
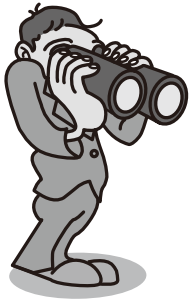
(単位:千円)



	収入済額	支出済額	差引	平成20年度末地方債残高
1. 上水道事業会計(収益的)	411,696	328,377	83,319	1,109,764
2. 上水道事業会計(資本的)	329,083	492,093	△163,010	

基金(貯金)残高の状況

基金残高: 億円



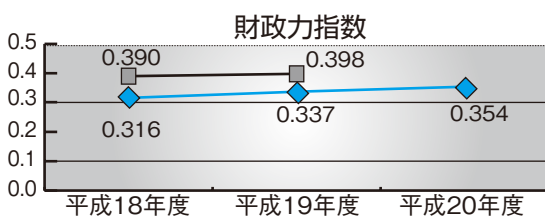
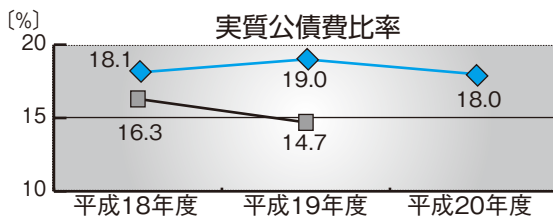
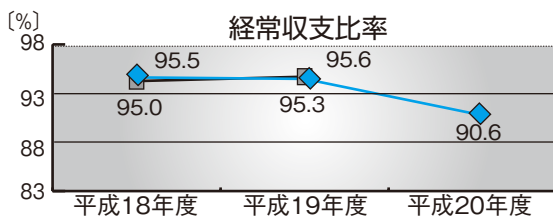
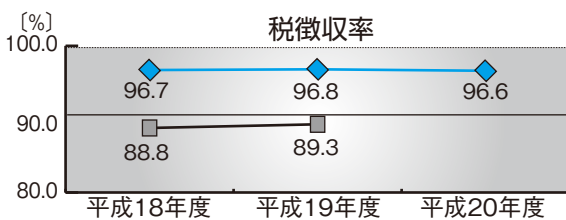
一人あたり残高: 円

■ 財政調整基金
■ 減債基金
■ その他特定目的基金
● 人口1人あたり基金残高

20年度は財政調整基金へ2億円の原資積立を行いました。そのほか、公債費の繰上償還を実施するため3,739万1千円を減債基金から、中学校の整備や地域振興事業などの実施に1億2,397万7千円を目的基金から取り崩しています。

基金種別	平成18年度末	平成19年度末	平成21年度末
財政調整基金	17億8,778万8千円	20億8,929万8千円	22億9,499万6千円
減債基金	9億8,386万3千円	2億7,347万6千円	2億3,709万0千円
その他目的基金	21億4,965万3千円	20億7,058万3千円	23億3,003万4千円
合計	49億2,130万4千円	44億3,335万7千円	48億6,212万0千円

主な財政指標



※いずれの指標においても、平成20年度の県下市町村平均値は、現時点では公表されていません。

○税徴収率について

平成20年度の当比率については、昨年度に比べ0.2%減少しましたが、昨年度までの県下市町村平均と比べると高い水準にあるといえます。

○経常収支比率について

当比率は、経常的な経費に充てる経常一般財源の収入がどの程度あるかを表し、比率が低いほど財政構造に余裕があると言われてています。通常、市町村では75%以下が望ましいと言われるため、当町の比率は昨年度と比べると4.7%減少しましたが、依然として財政的に余裕がなく硬直化しているのが現状です。

○実質公債費比率について

当比率は、公債費の水準を測る指標であり、一般会計が負担する公債費が、標準的な収入に対してどの程度あるかを表します。昨年度に引き続き18%を超える起債発行許可団体となっており、『公債費負担適正化計画』を策定し、計画的な起債の発行と償還を実施していきます。

○財政力指数について

地方交付税にどれだけ頼らずに財政運営をしているかを表し、指数が高いほど財源に余裕があると言えます。平成20年度の指数0.354で見ると、標準的な行政を実施したときに必要とされる一般財源に対し、標準的な状態で得られる収入が35.4%しかないと考えられます。

平成20年度に実施した主な建設事業等

◎地域交流センター(ALEC)建設事業	7億1,404万1千円
◎藤並駅舎および駅周辺整備事業	2億1,993万5千円
◎金屋中学校地震補強・大規模改造事業	1億9,789万1千円
◎町道三田島崎・押手白谷線改良事業	1億5,800万0千円
◎林道三瀬川清水線開設事業	9,702万5千円
◎大谷農道整備事業	6,702万0千円
◎金屋第3保育所建設事業	6,359万7千円
◎下湯川地区 移動通信铁塔整備事業	2,059万0千円
◎楠本 バリアフリートイレ整備事業	1,071万9千円

一般会計予算の執行状況

※一般会計、後期高齢者医療特別会計および公共下水道事業特別会計は、現年度予算に前年度からの繰越予算を合算しています。 ※平成21年9月30日現在(単位:千円)

歳入科目	予算額	収入済額	執行率	歳出科目	予算額	支出済額	執行率
1. 町 税	2,764,197	1,940,674	70.2	1. 議 会 費	131,488	64,829	49.3
2. 地 方 譲 与 税	210,000	60,220	28.7	2. 総 務 費	3,935,522	1,246,610	31.7
3. 利 子 割 交 付 金	12,000	6,461	53.8	3. 民 生 費	3,390,520	859,079	25.3
4. 配 当 割 交 付 金	8,000	2,765	34.6	4. 衛 生 費	1,237,507	405,336	32.8
5. 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,000	0	0.0	5. 労 働 費	10	0	0.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	230,000	143,282	62.3	6. 農 林 水 産 業 費	1,882,431	320,012	17.0
7. ゴルフ場利用税交付金	45,000	17,841	39.6	7. 商 工 費	145,637	84,660	58.1
8. 自動車取得税交付金	95,000	19,846	20.9	8. 土 木 費	2,198,835	426,453	19.4
9. 地方特例交付金	45,819	45,819	100.0	9. 消 防 費	795,993	262,215	32.9
10. 地方交付税	6,534,762	4,562,859	69.8	10. 教 育 費	1,738,161	552,697	31.8
11. 交通安全対策特別交付金	4,500	2,697	59.9	11. 災 害 復 旧 費	84,811	8,022	9.5
12. 分担金及び負担金	224,702	87,819	39.1	12. 公 債 費	3,088,952	1,448,776	46.9
13. 使 用 料	55,572	28,750	51.7	13. 諸 支 出 金	237,136	9,056	3.8
14. 手 数 料	40,423	18,914	46.8	14. 予 備 費	27,400	0	0.0
15. 国 庫 支 出 金	1,917,736	388,013	20.2	合 計	18,894,403	5,687,745	30.1
16. 県 支 出 金	1,680,176	92,688	5.5				
17. 財 産 収 入	20,581	13,163	64.0				
18. 寄 附 金	4	1,025	25,625.0				
19. 繰 入 金	451,459	0	0.0				
20. 繰 越 金	891,272	976,325	109.5				
21. 諸 収 入	129,300	47,876	37.0				
22. 町 債	3,523,900	0	0.0				
合 計	18,894,403	8,457,037	44.8				

基金の状況

*平成21年9月30日現在
(単位:千円)

区 分	現在高
財 政 調 整 基 金	2,299,035
減 債 基 金	238,137
そ の 他 目 的 基 金	2,334,004
合 計	4,871,176

特別会計の執行状況

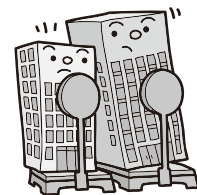
※平成21年9月30日現在 (単位:千円、%)

会 計 区 分	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
1. 国民健康保険事業特別会計	3,859,795	1,389,779	36.0	1,585,719	41.1
2. 老人保健事業特別会計	49,566	5,995	12.1	10,386	21.0
3. 後期高齢者医療特別会計	671,511	85,572	12.7	218,593	32.6
4. 介護保険特別会計	2,353,245	866,118	36.8	932,132	39.6
5. 簡易水道事業特別会計	616,387	94,569	15.3	222,125	36.0
6. 農業集落排水事業特別会計	341,753	19,799	5.8	137,609	40.3
7. 簡易排水事業特別会計	2,638	518	19.6	1,262	47.8
8. 浄化槽事業特別会計	5,747	1,831	31.9	1,334	23.2
9. かなや明恵峡温泉特別会計	113,206	52,119	46.0	55,009	48.6
10. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	5,518	1,017	18.4	1,017	18.4
11. 公共下水道事業特別会計	955,967	90,632	9.5	257,253	26.9
12. 岩倉財産区管理会特別会計	58	59	101.7	0	0
13. 栗生財産区管理会特別会計	640	656	102.5	0	0
14. 城山山林財産区管理会特別会計	1,754	1,783	101.7	0	0
15. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,161	288	24.8	0	0
16. 安謐山林財産区管理会特別会計	87	113	129.9	0	0
合 計	8,979,033	2,610,848	29.1	3,422,439	38.1

地方債及び一時借入金の状況

※平成21年9月30日現在(単位:千円)

区 分	現在高
1. 一 般 会 計	21,934,244
2. 簡易水道事業特別会計	3,102,750
3. 農業集落排水事業特別会計	2,465,069
4. 簡易排水事業特別会計	9,306
5. 浄化槽事業特別会計	55,800
6. 公共下水道事業特別会計	2,623,210
7. 上水道事業会計	1,084,298
合 計	31,274,677
一時借入金 (一般会計及び特別会計)	0



公営企業会計の執行状況

※平成21年9月30日現在 (単位:千円、%)

	歳 入			歳 出		
	予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率
1. 上水道事業会計(収益的)	377,973	204,338	54.1	356,059	133,362	37.5
2. 上水道事業会計(資本的)	172,659	1,967	1.1	307,606	62,814	20.4

一般会計予算額を 1人当たりに換算すると...

※住民基本台帳人口
(平成21年9月30日現在)
28,463人

1人当たりの町税負担額 **97,115円** (20年度決算比、-4.9%)

1人当たりに使われるお金(繰越含む)

663,823円 (// 、+24.8%)

1人当たりの町債残高 **770,623円** (// 、-5.3%)